

リーダーシップ道場 第6回

Q. 準備はしてきましたか？

- 第6回(7月20日)は「リーダーシップに関連するテキストの分担紹介(ジグソーの体験)」をします。
- 今日のディスカッションのグループ内で、次の4つのテキストの分担を決めてください。
- それぞれ担当部分を熟読し、5分程度で説明できるようにしてきてください。
- 7月20日にはA4用紙1枚のレジュメのコピーを10枚持参してください。

テキスト

テキストはOCW-ilにアップロードされています。

1. ファシリテーション

- ・堀公俊、ファシリテーション・ベーシックス、日本経済新聞社、pp.9-57
- ・中野民夫、ワークショップとファシリテーションin 西村仁志編著、ソーシャル・イノベーションが拓く世界、pp.109-115

2. サーバントリーダーシップ

- ・池田守男、金井壽宏、サーバントリーダーシップ入門、pp.20-51

3. イノベーションとリーダーシップ

- ・トムケリー&ジョナサンリットマン、イノベーションの達人、8-21、24-48、50-76

4. 傾聴の重要性

- ・菅原裕子、聞く技術伝える技術、pp.138-174

「ジグソー法」とは

対象を、より広く、より深く理解するために、

1. 「エキスパート活動」
2. 「ジグソー活動」
3. 「クロストーク活動」
4. 「個別活動」

を順に行う学習方法です。

今日の「対象」

いま、私たちに必要な
リーダーシップはどんな
ものか。

今日の進め方。

1. 「エキスパート活動」
同じテキストを読んだ4人のグループの中でのディスカッション。
2. 「ジグソー活動」
異なるテキストを読んだ4人のグループの中でのディスカッション。
3. 「クロストーク活動」
グループ間での発表。
4. 「個別活動」
サマリーシート、最終レポートに反映。

では、始めましょう。
まずは一人で準備。

レジュメにもとづいて、自分の
担当部分を5分程度で説明で
きるようにしましょう。

(→ディスカッションシート①利用)

制限時間: 2分

1.「エキスパート活動」のために、
担当したテキストの番号で
席替えします。

同じテキストを読んだ人と、
4人グループを作しましょう。

1.「エキスパート活動」 をします。

同じテキストを読んだ4人のグループの中での
ディスカッションです。

(→ディスカッションシート②、③、④を利用)

時間:20分

2.「ジグソー活動」のために、
異なるテキストを読んだ人と4人グループになるように席替えします。

異なるテキストを読んだ人と、
4人グループを作りましょう。

2.「ジグソー活動」 をします。

異なるテキストを読んだ4人のグループの
中でのディスカッションです。

「エキスパート活動」で得た知識を出し合い
ながら、「いま、私たちに必要なリーダー
シップはどんなものか。」に対する答えをグ
ループで出しましょう。

時間: 25分

グループで準備します。

「いま、私たちに必要なリーダーシップはどんなものか。」
に対する答えを、5分程度で他のグループに発表できるように
しましょう。

制限時間: 5分

3.「クロストーク活動」 をします。

グループ間での発表です。
各グループが
他のグループに向けて発表しましょう。

時間:15分

4.「個別活動」 をします。

サマリーシートを作成し、次回までの宿題と最終レポート作成に向けた準備をしましょう。

時間:5分

次回までの宿題。

1. 今日の成果を踏まえて、「いま、私たちに必要なリーダーシップはどんなものか」について、自分と関連付けて、A4用紙1ページ程度でレポートを書いてください。
2. 次回（7月27日）、このレポートのピアレビューをしますので、レポートのコピーを3部持参してください。

最終レポートについて。

1. 次回(7月27日)のピアレビューを踏まえて、「いま、私たちに必要なリーダーシップはどんなものか」について、自分と関連付けて、A4用紙1ページ程度で書いてください。
2. 最終回(8月3日)に、最終レポートの内容について1分程度のプレゼンテーションをしてもらいます。提出(OCW-i経由で)の締め切りも8月3日です。

【出席カードの記入の仕方】

- ・(表面) 今日の日付、氏名を記入
- ・(裏面) 学籍番号の記号を省略した7桁の数字を左詰めで記入し、該当する数字を塗りつぶす

【How to mark the attendance card】

- ・(Front) Write today's date and your name
- ・(Back) Write your Student No. (leave out the alphabet and justify to the left,) and mark the appropriate numbers

The image displays two sides of a Japanese attendance card (出席カード). The left side (front) is labeled 'スキャンシート SN-0086' and contains fields for '年月日' (Date), '科目名' (Subject Name), '氏名' (Name), and '備考' (Remarks). The right side (back) contains a grid for marking student numbers and checkboxes for '遅刻' (Late), '早退' (Early Dismissal), and '公欠' (Absence).

Front Side (Left):

- 年月日: 4月8日 (Date)
- 氏名: 東工太郎 (Name)
- 備考: 見本 (Sample)

Back Side (Right):

- 学籍番号 (Student ID): 1499999 (with 'M1は省略' written above it)
- Marking Grid: A grid of numbers 0-9 for marking. The number 1 is marked in the first row, and the number 4 is marked in the second row. The word '見本' (Sample) is written in the grid.
- Checkboxes: 遅刻 (Late), 早退 (Early Dismissal), 公欠 (Absence)

出欠カードの記入の仕方

How to mark the attendance card

- (表面) 今日の日付、氏名を記入。
- (裏面) 学籍番号の記号を省略した
7桁の数字を左詰めで記入し、
該当する数字を塗りつぶす。
- (Front) Write today's date and your name
- (Back) Write your Student No. (leave out
the alphabet and justify to the left,)
and mark the appropriate numbers.

出欠カードの記入と提出

スキャンシート SN-0086	
年月日	4月8日
科目名	
氏名	東工太郎
備考	見本
特許取得済 意匠登録済	

Mは省略	
番号	1499999
Mark	見本
Sample	
遅刻 早退 公欠	

サマリーシート(振り返りシート) 作成、提出。

- ・学籍番号、氏名を記入
- ・日付、科目名を記入
- ・今日のキーワード、学んだこと、
自分や他者の考え、感想、質問、
この講義への提案などを書く。